

みえ木造塾2010プログラム

日 程	テ ー マ	講 師
第1回 6月12日(土)	「震災復興住宅、旧山古志村の住宅支援活動」 ～お国なまりのような住まい・まちづくりを～ ※オプション企画 みえ木造塾宿泊懇親会	三井所 清典氏 (アルセッド建築研究所 所長) 地域社会に根づく建築の創造を 地域の人が守り育てて行けるまちづくりを目指して
第2回 7月 3日(土)	「風土の基、風基建設の仕事」 ～木の家は住まい手、設計者、大工の協働でできる～	渡邊 隆氏 (風基建設 代表取締役) 木の建築を造り継承してゆくための環境とは？
第3回 8月 7日(土)	「木の性質と木材の利用」 ～木について知っておきたいこと～	岡野 健氏 (NPO法人「木材・合板博物館」館長 東京大学名誉教授、農学博士) 知っているようで実はよく知らない木の性質と その利用方法をわかりやすく解説
第4回 9月 4日(土)	「里山へ移住した建築家」 ～土蔵や民家の修復活動、半自力建設など～ ※オプション企画 みえ木造塾意見交換会 am10:00～12:00	萩野 紀一郎氏 (萩野アトリエ主宰 輪島土蔵文化研究会 理事長) 能登へ移住した経緯、自宅の半自力建設と 震災後の土蔵・民家修復活動を語る
第5回 10月 2日(土)	「21世紀日本型・住む構えの構えなおし」 ～縁コミュニティーをつくるエコデザイン～	山口 昌伴氏 (道具学会 会長) 200年がかりで洋館化した日本の住まいを直す！
第6回 11月13日(土)	「自分でできる、木造の構造設計」 ～学ぼう、構造計算のしくみ～	山辺 豊彦氏 (山辺構造設計事務所 所長) これまでの講義や実験で培った感覚をベースに 一歩踏み出す構造計算の入門編

募 集 要 項

受講資格	設計者、施工者、林業関係者、学生など木造住宅に携わる人やその志を持っている人	応募方法	入塾願書に必要事項を記入の上、下記事務局までお送り下さい。(郵送又はFAX)
期 間	平成22年6月～平成22年11月(全6回)	募集期間	平成22年3月20日(土)～4月10日(土) (定員になり次第、締め切らせて頂きます 3月20日(土)以前の申込は無効とします)
会 場	大阪地区木材協同組合 木の情報館 (ウッドピア松阪内)	入塾案内 通 知	入塾願書受領後、郵送にて入塾案内書をお送りします。(4月下旬発送予定) (受講料振込み先等、詳細につきましては案内書発行時にご案内します)
時 間	午後1時30分～午後4時30分 (若干変更することがあります)	定 員	40名程度
受講料	建築士会会員 15,000円(税込、資料代) 非 会 員 20,000円(税込、資料代) 学 割 15,000円(税込、資料代) ※学割受講は申込時に学生証のコピーを添付のこと ※会場(集合場所)までの交通費及び昼食は自己負担	申 込 先	shu建築設計事務所内 みえ木造塾事務局 〒515-0313 三重県多気郡明和町明星 1754-3 TEL 0596-52-6400 FAX 0596-52-6439

「みえ木造塾」入塾願書

ふりがな 氏 名	性 別	男 ・ 女	年 齢
住 所 〒	(自宅・勤務先) ※		
※ご住所連絡先は、入塾案内書の郵送先となります。			
TEL ()	FAX ()		
E-mail	士会所属 ()	支部 ()	未入会
勤務先(学校名)	職 種	※該当する職種を○印で囲んでください。	
塾生への配布名簿に上記個人情報掲載	可 ・ 不可	設計(計画・構造)	施工(工務店・大工) 林業
入塾の動機、今考えていること等(必ず記入してください)		製材	販売 公務員 学生
		その他 ()	